

日本のお札に描かれた動物

龍馬

りょうま

古代中国で、伝説上の聖王の時代に黄河から現われた神馬であり、頭が龍に似た非常に足の速い想像上の動物です。日本では民部省札裏面に桐の葉、鳳凰、瑞雲と共に描かれています。



民部省札 金1朱の表裏 (明治2年)



民部省札 金1朱の裏面に描かれている龍馬の図柄

八岐大蛇

やつかいおろち



国立銀行紙幣・旧券20円の八岐大蛇の図柄

古事記や日本書紀の神話の中で、出雲国(現島根県)にすんでいたといわれる大蛇で、頭と尾がそれぞれ8つに分かれ、大きな瓶の酒を飲み、生贖を食べる獣でした。これを素戔嗚尊が退治し、奇稲田姫を救出しましたが、その際、八岐大蛇の尾の中から伊勢神宮に保管されている三種の神器の一つである天叢雲剣を手に入れたとされています。

国立銀行紙幣・旧券では、日本の古代の伝説を紙幣のテーマに選んだため、八岐大蛇の姿が20円券の表面左の図柄に描かれ、右の素戔嗚尊の姿と対になっています。



国立銀行紙幣・旧券20円 (明治6年)

金の鳶

きんのとび



昭和17年発行の靖国神社を描いた50銭政府紙幣には金色の鳶を描いています。この鳶は神武天皇が東征の時、暗雲の中で道を見失い苦戦していた際に、突然金色に輝く鳶が飛んできて、神武天皇の弓の上に止まり、その金色の光で敵の目をくらませたという伝説に由来して描かれました。金の鳶の図柄は以前軍人に与えられる金銭勲章にも使われました。



小額政府紙幣50銭 (昭和17年)



小額政府紙幣50銭表面の金の鳶の図柄

H16 I お札に描かれた動物たち 「日本のお札に描かれた動物
龍馬 八岐大蛇 金の鳶」

管理番号 T116 jpg152 タテ776 ヨコ1176

日本のお札に描かれた動物

龍

りゅう

昔中国では麒麟、亀、鳳凰と並んでおめでたいものとして考えられた動物で、皇帝のシンボルとして描かれました。龍は雲を起して雨を呼ぶといわれ、優れた能力を持つとされていました。

日本の紙幣では明治初期発行の太政官札、民部省札、大蔵省兌換証券などの官省札に、天皇の象徴として描かれています。通常は2匹の龍が向かい合う双龍の図柄で、官省札の場合は愛敬のある表情ですが、ドイツ製の新紙幣(ゲルマン紙幣)の場合は威厳のある表情になっています。

ゲルマン紙幣
金50円の
双龍の図柄



太政官札 金5両の龍の図柄 (明治4年)



大蔵省兌換証券
金10円 (明治4年)



民部省札 金2分
(明治2年)



ゲルマン紙幣
金50円 (明治5年)

鳳凰

ほうおう

昔中国では龍と並んでおめでたいしと考えられた想像上の瑞鳥であり、その形は多くの動物の特徴を合わせたものです。前方は麒麟、後方は鹿、頸は蛇、尾は魚、背中は亀、尾羽は孔雀、頸は燕、縁は鶏に似ています。中国では聖人と共にこの世に現われ、桐の木にすみ、竹の実を食べ、甘い泉の水を飲むといわれました。雄は「鳳」雌は「凰」と呼び、雌雄で仲良く暮らす一對の瑞鳥で、中国では皇帝の妃のシンボルとされています。日本の官省札の場合は裏面に桐の葉と共に描かれており、ゲルマン紙幣では表面の上側に對の鳳凰がリアルに描かれています。



ゲルマン紙幣 金50円の
向かい合った愛らしい表情の鳳凰の図柄



太政官札 金5両の
裏面の鳳凰の図柄



民部省札 金2分
裏面の鳳凰の図柄

日本のお札に描かれた動物

チドリ

トンボ

二枚貝

クジャク



ドイツで印刷されたゲルマン紙幣の裏面には、細かい図柄が多く使われています。中央の木皿型模様の中に合計24羽のチドリが、周辺には6匹のトンボが、上下の円形の中に二枚貝が各7枚、中央左右に羽を広げたクジャクの姿が描かれています。



ゲルマン紙幣 金50円の裏面 (明治5年)

チドリの図柄



クジャクの図柄



ゲルマン紙幣 金50円の裏面拡大図



二枚貝の図柄



トンボの図柄

犬

アメリカで印刷された国立銀行紙幣・旧券5円の裏面には、遠くに富士山を望む明治初期の日本橋周辺の光景が描かれており、日本橋川にかかる木製の太鼓橋の日本橋、その周囲の倉庫や商店、橋の上や道路を行き交う人々、飛脚、荷車を引く人々などが、ミニチュア細密画のように細かく描かれています。その中に1匹の犬の姿を発見することができます。



国立銀行紙幣・旧券5円の裏面 (明治6年)

国立銀行紙幣・旧券5円の裏面に小さく描かれた犬の図柄



ネズミ

明治15年に日本銀行が設立され、その最初の兌換銀券10円が明治18年から発行されましたが、その図柄には米俵に乗り、大きな袋を背中に背負った笑顔の大黒天(大黒様)を描いています。大黒天の米俵のそばには、3匹のネズミが描かれています。ネズミは米を食べる害獣ではありますが、一方では豊作のシンボルとされているものです。



日本銀行兌換銀券10円の中のネズミの図柄



日本銀行兌換銀券10円 (明治18年)

馬

馬は人間と関わりが深い動物であったため、紙幣の図柄にも使われていますが、主に軍用馬として描かれています。明治6年発行の国立銀行紙幣・旧券シリーズは、日本の古代歴史上のできごとをテーマとしています。その10円券の裏面には「神功皇后征韓図」が描かれており、黒馬に跨った神功皇后、白馬に乗った大臣武内宿禰、それに大勢の騎士たちが描かれています。また、同じ1円券裏面の「蒙古襲来の図」にも、白馬にまたがる武士たちの戦いの場面が勇ましく描かれています。

10円券の裏面の神功皇后、武内宿禰等の武将の騎馬姿



国立銀行紙幣・旧券10円の裏面 (明治6年)



国立銀行紙幣・旧券1円の裏面 (明治6年)



1円券の裏面の蒙古襲と戦う騎馬武者たち

そのほか、昭和19年発行のい5銭券には、南北朝時代(1336~1392年)の武將で後醍醐天皇の南朝側につき、漢川の合戦で足利尊氏軍に撃退され、戦死した楠正成の皇居前の銅像を描いています。この銅像は明治33年に大阪の住友家から宮内省に献納したもので、高村光雲の名作であり、疾走する馬の力強い動きが表現されています。



い5銭券 (昭和19年)

H16 I お札に描かれた動物たち 「日本のお札に描かれた動物
チドリ 犬 馬 ネズミ トンボ 孔雀 二枚貝」

管理番号 T118 jpg154 タテ776 ヨコ1176

日本のお札に描かれた動物

鯛



5円裏面の恵比寿像の
前に描かれた鯛の図柄

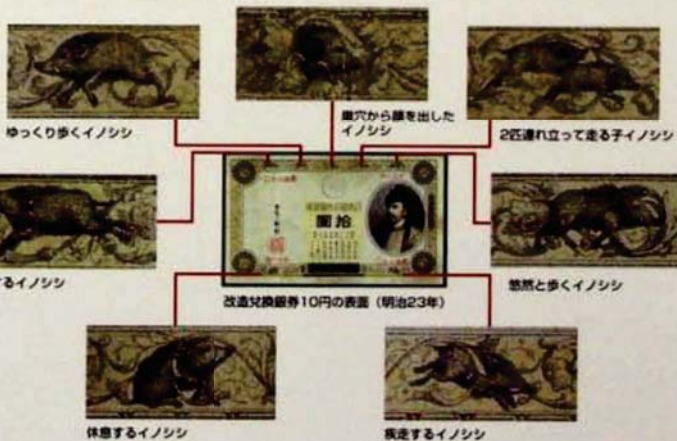
国立銀行紙幣・新券5円の裏面には、七福神の一人で商売の神様でもある恵比寿の像が描かれています。その手前にはソロバン、帳簿、釣り竿、大きな鯛などが描かれています。恵比寿の図柄は従来から日本の箔札にも使われていますが、恵比寿は商売の神様であるほか漁業の神様でもあり、釣り竿と鯛が付き物となっています。



国立銀行紙幣・新券5円の裏面（明治11年）

イノシシ

明治23年に発行された改造兌換銀券10円券には、和気清麻呂の肖像が採用されましたが、表面周囲の輪郭部分には和気清麻呂の守護獣であるイノシシの図柄が使われています。和気清麻呂は、当時称徳女帝の寵愛を受け権力を豊っていた太政大臣禰師・弓削道鏡を皇位に就かせるようとの宇佐八幡の神託の真偽を確かめるため宇佐八幡に赴き、その神託が偽りであることを報告しました。そのため道鏡の怒りを買って、大隅国（現鹿児島県）に左遷されましたが、その赴任の途中で道鏡の手下に暗殺されそうになりました。その時、守護獣であるイノシシの大群が和気清麻呂の命を救った故事にちなみ、イノシシ8匹を描いているものです。イノシシは疾走しているもの、産り込んでいるもの、2頭の子イノシシなど、様々な生態を楽しく描いています。



明治32年の亥年には10円券としては初めての金兌換銀行券である甲10円を発行しましたが、その肖像の図柄には同じく和気清麻呂の肖像が使用されました。また、裏面中央には疾走する1頭の猪が描かれました。このため、人々は甲10円券を「裏猪札」と呼び愛好しました。



甲10円の裏面（明治32年）

ニワトリ

戦後昭和21年に発行されたA1円表面の下側には、夜明けを告げるニワトリの姿が描かれています。これは戦後の混乱から立ち直り、日本を建て直す姿勢をあらわす図柄として採用されたものです。



A1円
（昭和21年）



A1円に描かれた
ニワトリの図柄

ハト

昭和19年に発行された「ハチ一字紙」の図柄のい10銭が軍国主義を象徴する図案であるため、他の図柄にするよう連合国軍総司令部の指示があり、平和のシンボルであるハトの図柄に変更し、昭和22年に発行されました。空を飛ぶ2羽のハトを描いています。



A10銭（昭和22年）

H16 I お札に描かれた動物たち
鯛 ニワトリ ハト イノシシ

「日本のお札に描かれた動物

日本のお札に描かれた動物

蝶

チョウ

昭和21年発行のA10円の表面右に鳳凰の図柄と共に使用されていますが、その原典は正倉院御物の古鏡の図柄であり、その中の胡蝶を若干図柄を変更して描いたと見られています。

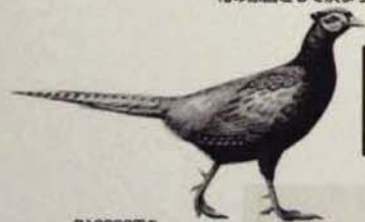
A10円 (昭和21年)



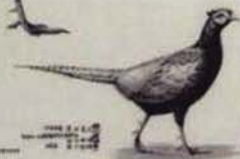
A10円の中央上部に描かれた胡蝶の図柄

キジ

昭和59年発行の現行D10000円の裏面に描かれ、左がオスで、右の座り込んでいるのがメスです。キジは本州、四国、九州の各地に広く生息している固有種であり、昭和22年に国鳥に指定されています。原図の作成にあたっては、印刷局の図案担当者が上野動物園や真鶴サボテン公園でスケッチをし、最終的に山階鳥類研究所に確認をしてもらい、お札の原図として決まりました。



D10000円の裏面のキジ(オス)の図柄



山階鳥類研究所の研究員の確認のうえで作成したキジの図柄の本下図



D10000円の裏面(昭和59年)

D10000円の裏面のキジ(メス)の図柄



ライオン

昭和32年に発行されたC5000円の裏面に描かれた日本銀行のマークを持つ2頭のライオンの姿です。このライオンは日本銀行の旧館の入口の扉などに彫刻された模様を使ったものです。



C5000円の裏面 (昭和32年)



裏面右端に描かれた日本銀行のマークを持つライオン像

ツル

昭和59年発行の現行D10000円の裏面に描かれているのが特別天然記念物の鶴の仲間タンチョウです。左がオス右がメスで、原画もとの写真は北海道釧路に住む写真家の林田恒夫氏が撮影したものです。この写真を基礎に、これを組合せて雄のタンチョウが羽を広げて求愛行動をしている様子を描いたものです。この図柄も山階鳥類研究所に確認をしてもらっています。

D10000円の裏面のタンチョウ(オス)の図柄



D10000円の裏面(昭和59年)



D10000円の裏面のタンチョウ(メス)の図柄

H16 I お札に描かれた動物たち
蝶 キジ ライオン ツル

「日本のお札に描かれた動物

動物が主役のお札

ネパール王国

ネパールの草原を背景にさまざまな動物が描かれています。



ヤマ ジャコウジカ：1 ルピー

標高2600～3600メートルの岩が多い森林のある斜面に住んでいます。岩や木に登ったりするのに便利な指を持っています。
(学名 *Moschus chrysogaster* ジャコウジカ科)



ヒマラヤタール：50 ルピー

ヒマラヤの標高2500～4000メートルの山脈の森に住んでいます。首と肩のふさふさしたたてがみは膝まで長く伸びている反面、顔と脚の毛は短いのが特徴です。
(学名 *Hemitragus jemlahicus* ツシ科)



アジアゾウ：1000 ルピー



アフリカゾウに比べて耳が小さく鼻先の上の方に突起があります。牙は小さく、メスにはありません。群をなして生活しています。
(学名 *Elephas maximus* ソウ科)



トラ：500 ルピー

ネコ科の中で最も大きい種です。オレンジ色の毛に黒と白の縞模様があります。遠方獲るために鋭利な爪を持ち、獲物の減少などにより数が少なくなっています。
(学名 *Panthera tigris* ネコ科)



インドサイ：100ルピー

皮膚には深いしわがあり、よろいのような表面にはこぶがついています。丈の長い鬃が顔となり、上唇を基の周りにつけて曲げ、柔らかい先端を噛み切ります。また水中にいることが多いので上手に浅瀬を渡ったり、泳いだりできます。
(学名 *Rhinoceros unicornis* サイ科)



ブラックバック：10 ルピー

アジア南部に住みます。穀物の実を含む草を食べます。オスの角は長さ約70センチメートルにもなり、5回もねじれているのが特徴です。
(学名 *Antelope cervicapra* ツシ科)



ニュージーランド

ニュージーランドでしか見られない貴重な種類のトリが描かれ、その背景にはトリたちが住む場所が描かれています。



キイロ モファ ムシクイ：100ドル

よく繁った森林で暮らし、昆虫を食べます。顔や胸は明るい黄色、背中や翼は黄緑色がかった褐色をしています。現地では「モファ」と呼ばれています。
(学名 *Mohoua ochrocephala* ヒタキ科)



ハシブト ホオダレ ムクドリ：50ドル

ニュージーランド特産種で「ココロ」と呼ばれています。背の低い森林を好んで生息しています。オスとメスではくちばしの形が違い、オスはまっすぐで先がとがり、メスは細くて下向きに曲がっています。
(学名 *Cathartus cinereus* ホオダレムクドリ科)



ニュージーランドハト：20ドル

ニュージーランドでは最大のハトです。背中は黒く腹部と胸の下方は白色です。

(学名 *Hemiphaga novaeseelandiae* ハト科)



ニュージーランドハヤブサ：20ドル

現地では「カレアレア」と呼ばれています。ニュージーランドで最強のトリです。
(学名 *Falco novaeseelandiae* タカ目)



キンメンペンギン：5ドル

ニュージーランドの海岸近くの森林で繁殖します。森林が発見されるとともに繁殖地が減り、その数は減っています。黄色の目と頭の後ろの黄色い羽毛が特徴です。現地では「ホイホ」と呼ばれています。
(学名 *Magadypptes antipodensis* ペンギン科)



H16 I お札に描かれた動物たち 「動物が主役のお札
ネパール ニュージーランド」

管理番号 T121 jpg157 タテ776 ヨコ1176

動物が主役のお札

デンマーク王国

旧シリーズ（1972年）のお札では、小動物を描いたとても細かい絵が特徴となっていました。



マガモ：10クローネ

北半球の広い範囲に分布します。水中の植物を食べるため逆立ちをします。体の色は茶色に淡黄色または白のまだらですが、オスは繁殖期に入ると白い首輪のある緑色の頸に赤褐色の胸と黒い尻となります。
(学名 *Anas platyrhynchos* ガンカモ目)



キタリス：1000クローネ

ふさふさした尾と耳にある飾り毛が特徴です。ヨーロッパ(西部から東アジア)に住みます。とても木登りがうまく、種や木の葉を食べます。
(学名 *Sciurus vulgaris* リス目)



ガ(緋)：100クローネ (英名 Danish Red Order Ribbon Moth)



コモチ カナヘビ：500クローネ

茶色かオリーブ色の体でオスは斑点があります。地表で暮らし、主に昆虫を食べます。日当たりのよい土手で棲を広げて日光浴もします。
(学名 *Lacerta vivipara* トカゲ目)



ヨーロッパフナ：50クローネ

ヨーロッパに広く分布します。背中、尾びれは赤みを帯びています。
(学名 *Carassius carassius* コイ科)



カナダ

CANADAの文字を背景にしてカナダに住む代表的なトリたちが描かれています。



アメリカ ヤマセミ：5ドル

北アメリカに住む数少ないカワセミの一種です。尾はみじかく角張っており、直立した冠羽があります。地中に掘った穴の奥の部屋に巣をつくらます。
(学名 *Ceryle alcyon* ブッポウソウ目)



ミサゴ：10ドル

広く世界中に分布しています。鳥類を主食とし、木の枝を大量に集めて絶壁や崖の隙の上、懸崖などの人接近しな場所を巣をつくらます
(学名 *Pandion haliaetus* ワシカ科)



ハングロアビ：20ドル

体の色は黒っぽい灰色と白で、背中の中は白くて大きな格子柄が特徴です。魚や水生動物を潜って水中深くくもることができます。
(学名 *Gavia immer* アビ目)



シロフクロウ：50ドル

北極圏に生息しています。夕方と明け方に活動しますが、日が沈まない夏の間は昼間に行動します。1日の大半を地面の上か低い岩に止まって過ごし、すぐれた視覚と聴覚で遠くや闇の下にいる獲物を見つめると、音を立てずに襲います。
(学名 *Nyctale scandiaca* フクロ目)



ギンザン マシコ：1000ドル

学名の *Pinicola* は「松(またはモミ)の木に住むもの」の意味があります。成鳥のオスの羽色は明るいものの、幼鳥のオスはメスの羽色と同様、くすんでいます。冬になると、南や西へ移動するものもいます。
(学名 *Pinicola enucleator* アトリ科)



コマツグミ：2ドル

地面で餌を取り頭を立てて地虫などの動きを見張ります。2月になると北に移動する渡り鳥です。
(学名 *Turdus migratorius* ヒタキ科)



カナダガン：100ドル

北アメリカ産。頭から首にかけて黒く、頬の部分は白色です。水上から餌をとるだけでなく、陸上の植物も食べます。
(学名 *Branta canadensis* ガンカモ目)

H16 I お札に描かれた動物たち 「動物が主役のお札
デンマーク カナダ」

管理番号 T122 jpg158 タテ776 ヨコ1176

動物が主役のお札



ブラジル連邦共和国

ブラジル特有の珍しい動物が主役になっています。



コンゴウ インコ：10レアル

頭から背、下面、尾が深紅であるのが特徴です。翼や外側の尾羽は淡い青色をしています。フシントン条約にも指定されている貴重な保護鳥です。
(学名 *Ara macao* 英名 Scarlet macaw オウム目インコ科)



ゴールデン・ライオン・タマリン：20レアル

ブラジルのリオデジャネイロ州に1000頭しか生息していない稀少動物で、絶滅が心配されています。全身が黄金色の毛に覆われて唇などライオンに似ているため、この名前がつけられました。
(学名 *Leontopithecus rosalia* 英名 Golden Lion Tamarin サル目マーモセット科)



オンカ<ジャガー>：50レアル

中央アメリカから南アメリカ北部に生息しています。ヒョウに似ていますが、もう少しずんぐりしていて力強く、大きい頭と筋肉質の下半身を持っています。
(学名 *Panthera onca* 英名 Jaguar ネコ目ネコ科)



ガロッパ：100レアル

ブラジルの熱帯雨林の淡水に生息する大型のクエの一種で、とてもおいしい魚といわれています。
(学名 *Epinephelus moara* 英名 Kelp Grouper スズキ目ハタ科)

スリナム共和国

スリナムに生息する珍しい鳥が主役になっていますが、そのまわりには代表的な昆虫も描かれています。



チャバラ エボシゲラ：5ギルダー

赤い頭部と首が特徴のキツツキの仲間です。
(学名 *Campephilus rubricollis* 英名 Red-necked Wood pecker キツツキ目キツツキ科)



イワドリ：500ギルダー

熱帯雨林に覆われた南アメリカ赤道近くに生息する全身がオレンジ色の鳥で、頭に帽子のような冠羽飾りを持っています。
(学名 *Ruficola ruficollis* 英名 Orange cock-of-the-rock カザリバネ科イワドリ属)



アオノド マンゴー ハチドリ：10ギルダー

他のハチドリとちがって、花の咲く高い木の上に巣をつくります。沿岸部やサバンナで見られる珍しいハチドリです。
(学名 *Anthracoceros viridigula* 英名 Green-throated Mango ハチドリ科マンゴーハチドリ属)



アカエリクマタカ：10000ギルダー

スリナムの熱帯雨林で見られる美しい猛禽類です。
(学名 *Spizietus ornatus* 英名 Ornate Hawk-eagle タカ目タカ科)

H16 I お札に描かれた動物たち 「動物が主役のお札 ブラジル スリナム」

管理番号 T123 jpg159 タテ776 ヨコ1176

動物が主役のお札

南アフリカ共和国

南アフリカ共和国のシンボルとなっているサイ、ゾウ、ライオン、バッファロー、ヒョウの「ビッグ・ファイブ」と呼ばれる五大獣がお札に使われています。



長い角と目立つなじの突起を持っています。前方の角は1.3mにも達し、後方の角は40cmになります。この角が漢方薬に使われたため、密猟されて数が減少し、現在は保護されています。

(学名 *Ceratotherium simum* 英名 Square-lipped Rhinoceros フマ目サイ科)



陸上で最大の動物です。特にアフリカゾウは大型で、オスは体高4m、体重10トン近くになります。

(学名 *Loxodonta africana* 英名 African Elephant ソウ目ゾウ科)



「百獣の王」と呼ばれるライオンも、近年では獲物となる草食動物が減ったり、密猟されて絶滅が心配されています。

(学名 *Panthera leo* 英名 Lion ネコ目ネコ科)



ビッグ・ファイブが描かれた南アフリカの切手



アフリカのウシ科の動物で、水場近くに生息しています。20頭から多いときには2000頭もの巨大な群れをつかって行動します。時速57kmで走ることができます。

(学名 *Syncerus caffer* 英名 African Buffalo ウシ目ウシ科)



美しい毛皮のために密猟が絶えず、数が激減しています。

(学名 *Panthera pardus* 英名 Leopard ネコ目ネコ科)

ナミビア共和国

ナミビアは1990年に独立し、1993年から独自の銀行券を発行しはじめました。裏面には、ナミビアに生息するウシの仲間を印刷しています。



顔にある赤茶色の帯、白い腹が特徴です。牛の仲間ですが、丈夫な腿で高く何回も飛ぶように跳ねます。

(学名 *Antidorcas marsupialis* 英名 Springbok ウシ目ウシ科)



アフリカ西部、東部、南にかけて生息しています。300匹にもなる大群で高速度に遊蕩化された群をつかって、量産オスが支配します。体長は1.5~2.5m。

(学名 *Aelaphaphus busseolus* 英名 Hartebeest ウシ目ウシ科)



アフリカ東部から南部にかけて生息しています。オスには最も長く長い角(平均1.7m)が生えていて、長いどの鬃り毛を持っています。

(学名 *Tragelaphus strepsiceros* 英名 Kudu ウシ目ウシ科)



アフリカ南西部に生息し、ゲムズボックとも呼ばれています。輪のある角、横の腹帯にある黒い縞が特徴です。体長1.6~2.4mの大型で、砂漠などにすんでいます。

(学名 *Oryx gazelle* 英名 Gemsbok ウシ目ウシ科)

H16 I お札に描かれた動物たち 「動物が主役のお札
南アフリカ ナミビア」

管理番号 T124 jpg160 タテ776 ヨコ1176

紋章に用いられた動物

お札には国や銀行の紋章が入っているものがあり、その中でも動物が使われています。

ライオン

百獣の王ライオンは国王や国家の象徴として国章に使われることが多く、主にヨーロッパやアフリカの国々で使用されています。

ライオンと雄鶏



トラとライオン



パラグアイ共和国：1000グアラニー
ライオンとともに描かれているのは「自由の赤い帽子」です。

ライオンのアショーク王柱



ケニア共和国：1000シリング

よく見ると、ライオンが支えている盾の中にはケニア・アフリカ人民族同盟のシンボル、斧を持った雄鶏も描かれています。



シンガポール共和国：1ドル

国名の「獅子の都」を示すライオンと、マレーシアとの関わりを示すマレットツが国旗デザインの盾を支えています。

3匹のライオン



シエラレオネ共和国：10レオネ

国名がシエラレオネ（ポルトガル語でライオンの山嶺）であるためか、紋章にはライオンを描いた盾を持つ2匹のライオンを用いています。ちなみに、盾の中にあるジグザグは「ライオンの山」を表します。



インド：5ルピー

柱の上に立つ獅子像をかたどった記念柱が国章に用いられています。紀元前3世紀にインドを統一し、仏教を保護したアショーク王が使っていました。アショーク王の古都サルナート遺跡から発掘されたものです。台座には両端に馬と牛が描かれています。

ゾウとライオン



スワジランド王国：10エマランゲーニ

ゾウとライオンは王室のシンボルです。



3匹のライオン



ガーンジー：5ポンド

英仏海峡にある島ガーンジーの紋章には3匹のライオンが描かれています。



フィンランド共和国：1マルカ

こてをはめた前足で剣をふりかざし、三日月の刀を後ろ足でふみつけるライオンが紋章に用いられています。

※このお札はユーロ共通通貨の前に使われていました。

H16 I お札に描かれた動物たち
ン」 管理番号 T125 jpg161

「紋章に用いられた動物 ライオン」
タテ776 ヨコ1176

紋章に用いられた動物

お札には国や銀行の紋章が入っているものがあり、中でも動物が使われています。

ワシ

鳥類の中で最も大きく強いワシは、国家権力の象徴として国家に多く採用されています。



白頭ワシ



アメリカ合衆国：20ドル

アメリカの国鳥である白頭ワシは北アメリカに広く生息している大型のワシですが、乱獲や農薬によって数が減少し、保護鳥に指定されています。

双頭のワシ



ロシア連邦：50ルーブル

銀行の紋章の中に双頭のワシが用いられています。



ガーナ共和国：5000セディ

アフリカの統一を表す五角星を首にかけた2羽のワシを描いています。



ヘビをくわえたワシ

メキシコ合衆国：20ペソ

サポテンの上立ち、ヘビをくわえたワシは古代アステカのシンボルで、1325年の首都テノチティラン（現メキシコ・シティ）建設の伝説を表しています。



ウズベキスタン共和国：1000スム

よく見ると、ワシの背中には山や川などウズベキスタンの風景と太陽が見えます。また、ワシを囲んでいるのはウズベキスタンの産物、小麦と綿花のリースです。



ポーランド共和国：200ズウォティ

王冠をかぶり、翼を広げた白ワシです。白は喜びを表しています。

※このお札はユーロ共通通貨の前に使われていました。



アンデス・コンドル



エクアドル共和国：1000スクレ

よく見ると、楕円形の盾の中にはエクアドルのシンボルである国内最高峰のチンボラソ火山、商船などが描かれています。



マラウイ共和国：100クワチャ

銀行の紋章の中にワシの図柄が用いられています。



ワシとライオン

チェコ共和国：1000コルナ

4等分した盾型紋章で、左上・右下には王冠をかぶった白いライオン。右上には王冠をかぶった市松模様のワシ、右下に王冠をかぶった黒ワシが描かれています。

※このお札はユーロ共通通貨の前に使われていました。



ザンビア共和国：10000クワチャ

自由と栄光、困難に負けず突き進む国民の力を表す黄色いワシが描かれています。

金のワシ



エジプト・アラブ共和国：25ピアストル

金のワシは、12世紀カイロに王宮を建てたイスラムの指導者サラディンを象徴しています。胸に国旗と同じデザインの盾を抜き、国名の書かれた帯を足でつかんでいます。



ルーマニア：200レイ

ルーマニア正教の十字架をくわえ、藪杖と剣を持つ黄色いワシです。よく見ると、ワシの中央に描かれた盾の中にもワシと、ワシの頭、ライオン、黒ワシ、イルカが描かれています。

翼を広げたワシ



クウェート国：10ディナール

胸に国旗の色を使った盾を抱いて、翼を大きく広げています。ワシの上には、クウェートで昔から使われてきたダウ船も描かれています。

紋章に用いられた動物

お札には国や銀行の紋章が入っているものがあり、中でも動物が用いられています。

その国特有の動物たち

各国の紋章の中には、その国を代表する動物や国鳥などを国章の図柄に採用している例が多く見られます。

シカとカンムリツル



ウガンダ共和国：100シリング

ウガンダの国鳥であり、ウガンダ民族のシンボルでもあるカンムリツルがシカとともに描かれています。

シマウマ



ボツワナ共和国：10ブラ

象牙とサトウモロコシを持った2頭のシマウマは、黒人と白人の調和を示しています。よく見ると、シマウマが支えている盾の中には畜産業を表す水牛の頭が描かれています。

赤いワシと白馬



ナイジェリア連邦共和国：20ナイラ

上部に国力を示す赤いワシ、両脇に尊厳を示す2頭の白馬が描かれています。

ワニとサメ



ソロモン諸島：20ドル

南太平洋のソロモン諸島では、島に生息するワニや周囲の海洋に多く見られるサメが紋章に描かれています。よく見ると、ワニとサメが支えている盾の中には軍艦鳥、ワシ、カメも描かれています。

ポニーとワニ



レソト王国：50マロチ

中央にワニの姿、その両側にポニーが描かれており、ワニの背後に突き出ているのはダチョウの羽です。

ホエジカ



マレーシア：100リンギ

マレーシア国立銀行の紋章として、ホエジカが描かれています。ホエジカはアジアの森の中に生息する小型のシカで、イヌのように吠えることからこの名前がついています。



白馬



ベネズエラ・ボリバル共和国：100ボリバル

自由を表す白馬が描かれています。

ワニ



ジャマイカ：2ドル

特産のパイナップルを掲げた十字の盾の頂点にワニが描かれています。

ウマとシカ



スコットランド：1ポンド

盾を高側から支えるウマとシカの姿を描いています。

H16 I お札に描かれた動物たち 「紋章に用いられた動物
その国特有の動物たち 赤いワシと白馬など」

紋章に用いられた動物

お札には国旗や銀行の紋章が入っているものがあり、その中にも動物の図柄が用いられています。

その国特有の動物たち



ドーダーとシカ

モーリシャス共和国：1000ルビー

水鳥と17世紀に絶滅したドーダーというトリが描かれています。ドーダーはモーリシャス島にだけ生息していた全長1mの大型のトリですが、羽が退化して飛べず、動作も遅かったので人間や人間が持ち込んだ小動物に食用にされて1681年頃絶滅してしまいました。ドーダーは、「ふしぎの国のアリス」のお話に登場することでも知られています。



ライオンとユニコーン

カナダ：5ドル

ユニコーン・フラッグを掲げたライオンと旧フランス王旗を掲げたユニコーンが描かれています。よく見ると、ライオンとユニコーンが交差している箇所には、イングランド・ライオンとスコットランド・ライオンが描かれ、また盾の上にはカエデを持つライオンもいます。



ガルダ



インドネシア共和国：100ルピア

よく見ると、伝説の鳥ガルダの胸にある盾の中には、独立への戦いを示す雄牛の頭が描かれています。



イヌ

英国ウルスター銀行：10ポンド
2匹のイヌが王冠と盾を守っている図柄です。



聖なるウシ

ネパール王国：25ルビー

ネパール王国の聖なるウシが他の動物などと共に描かれています。



カジキマグロ



セーシェル共和国：25ルビー

2匹のバショウカジキが交差する盾にはカメ、また盾の上にはセーシエルの国鳥である白尾熱帯鳥が描かれています。



ガルダ



タイ王国：500バーツ

ガルダと呼ばれる鳥獣の王は、インドの神話にあるビシュヌ神の乗り物とされる半人半鳥の姿前で、伝説の勇猛なブラーナライ王の従者として邪悪に立ち向かう鳥とされています。



リヤマ



ベルギー共和国：50インティ

盾の中には、国の3つの資源であるリヤマ、キナの木、金貨あふれる量銀の角が描かれています。リヤマ<グアナコ>は4000m以上の高地の低木林や森林に生息するウシ目ラクダ科の動物です。古くから食肉や毛皮のために狩られてきたため、絶滅が心配されています。



ヒツジ

フォークランド諸島：5ポンド

フォークランド諸島の主要な産業であるヒツジと帆船が描かれています。



H16 I お札に描かれた動物たち 「紋章に用いられた動物 ドードとシカなど」

管理番号 T128 jpg164 タテ776 ヨコ1176

お札に見える想像上の動物

お札には、実際に存在する動物だけではなく、伝説のなかで活躍している動物もいます。

グリフィン

ギリシャ神話に登場する怪物です。身体はライオン、頭と翼がワシの姿をしています。黄金で翼をつくり、メノウの卵を産むといわれています。ワシ（鳥の王）とライオン（獣の王）の合成であるグリフィンは王の象徴とされ、王家の紋章にも使われました。



グルジア：50ラリ



グルジア：500000ラリ

鳳凰

鳳はオス、凰はメスを用いるすつがいの鳥です。孔雀に似て色彩豊かな羽をもち、その卵を食べると不老長寿になるといわれています。



ブータン王国：5ニュルタム



香港特別行政区：500ドル

ペガサス

ギリシャ神話の翼をもつウマのことです。ゴルゴン三姉妹の一人であるメドゥーサが首を切られたときに飛び離れた血から生まれ、不死のシンボルとされています。



イタリア共和国：500リラ



バシリスク

ヘビのような尾、トリのような足、頭には王冠のようなトサカを持っています。別名「コッカトリス」と言います。強力な毒があり、毒を吹き付けたりならんだりするだけで人を殺したり、石にする力があります。



デンマーク王国：100クローネ



獅子

サンスクリット語ではシンハといい、ライオンを指します。獅子は国や王の権力の象徴と考えられていました。



デンマーク王国：200クローネ



ミヤンマー連邦：50チャット



ケンタウロス

ギリシャ神話に登場する動物です。上半身が人で下半身が馬の姿をしています。山野に住み、弓矢を手にして駆け回り狩猟で活躍です。星のいて座のシンボルにもなっています。



デンマーク王国：50クローネ



H16 I お札に描かれた動物たち 「お札に見える想像上の動物
グリフィン 鳳凰など」

お札に見える想像上の動物

ここにあげている動物は似通った姿かたちをしていますが、地域によって名前も違えば特徴も違います。

竜

中国では鳳皇、麒麟、竜とともにおめでたいしるしとされる想像上の動物です。雲を起し、雨を降らせるといわれています。

ドラゴン

ヘビに似た身体をもち、翼があります。2本足または4本足のものもあります。とても凶暴でむざむざの象徴とされています。



ブータン王国：1ニルタム



香港特別行政区：1000ドル



英国：5ポンド



デンマーク王国：500クローネ



英国：1ポンド



英国：20ポンド



H16 I お札に描かれた動物たち
竜 ドラゴン」

「お札に見える想像上の動物

珍しい動物のお札

貴重な動物たち

動物をお札のデザインとして採用したたくさんの方のおかげで、世界でも生息数が少なく、希少種とよばれる動物をとりあげました。



アイアイはマダガスカル北西・東部に住んでいます。長い中指で木の皮に穴をあけ、下にいる昆虫を引っ張り出して食べます。1957年に再発見されるまでは絶滅したと思われていました。
(学名 *Daubentonia madagascariensis* 原簿巻目)



ペロシフアカ
マダガスカル西・南部に住んでいます。大型で身体は白く、顔・頭頂部・手足の下側に黒褐色の部分があります。また、かなりの距離を跳ぶことの出来る強い足を持ちサボテンのような木を移動します。
(学名 *Propithecus verrauci* 原簿巻目)



アイアイ



ワオキツネザル



ワオキツネザル

マダガスカル南・南西部に住んでいます。白い顔に黒い鼻と目の模様をもち髪は灰色です。5〜25匹の群で行動します。他のキツネザルと比べると地上で過ごす時間が長く、地面や木でひなたぼっこをします。
(学名 *Lemur catta* 原簿巻目)



ワオキツネザル
マダガスカル共和国：5000フラン



マウンテンゴリラ
ルワンダ共和国：500フラン

1匹のオスと数匹のメス、子供の群れで暮らし、葉や竹の葉を主食としています。山に住むものは長くてふわふわした毛をしています。
(学名 *Gorilla beringei* 原簿巻目)



オカピ



コンゴ民主共和国
50センチメ
コンゴ北東部に住んでいます。20世紀になってから発見された動物でB氏の縞模様が特徴です。長い舌で木の葉や新芽をたくり寄せて食べます。
(学名 *Okapia johnstoni* キリノ科)



ボルネオ オランウータン
インドネシア共和国：500ルピア

東南アジアに住んでいます。広げると2.2mにもなる長い腕と、手のように枝をつかむことのできる足を使い、ほとんど木の上で生活しています。
(学名 *Bornean orang-utan* 真猿巻目)



ホウシャガメ
マダガスカル共和国：10000フラン

マダガスカル南部に住んでいます。甲羅の放射状の模様美しく、ペットとして非常に人気があったため、大量に捕獲され個体数は激減しています。現在ではマダガスカルの国内法で保護され、国際的な取引は禁止されています。
(学名 *Geochelone radiata* カメ目)



ケツァール鳥
グアテマラ共和国：10ケツァレス

メキシコ南部からパナマ東部の熱帯雨林に住むトリで、グアテマラの国鳥です。オスの尾羽は1メートルと長く、美しい緑の羽を持っていました。数が非常に少なくなっています。
(学名 *Pharomachus mocino* キヌバネドリ目)



珍しい動物のお札

お札にはあまり登場しない動物たち

一般的ですがその国特有の動物が、お札の図柄として登場します。なかには体の一部しかお札に姿を現していない動物もいます。



ケープ タテガミ ヤマアラシ
ザンビア共和国：1000クワチャ

中央アフリカからアフリカ南部に住んでいます。夜間に単独や小さなグループで餌を探し、樹や木の葉などを食べます。危険にさらされると針を立てて敵に背中を向けます。敵に刺さった針は体から抜けるようになっています。
(学名 *Hystrix africaeaustralis* テンジクニス目)



ゴクラクチョウ
バブアニューギニア：10 キナ

フチョウともいいます。バブアニューギニアの国鳥で、とても美しい羽を持つことから象徴の鳥に見立てて「ゴクラクチョウ」と呼ばれています。
(学名 *Paradisaea apoda* フチョウ科)



ショウジョウトキ
トリニダード・トバゴ共和国：1ドル

おどやかな赤い羽毛を持つトリです。沼地にすみ、カニや貝などを食べます。日中は地上で食べ物を探しますが、夕暮れになると水辺の木の上でやすみます。
(学名 *Eudocimus ruber* コウノトリ目)



カンムリツル
ウガンダ共和国：100 シリング

ウガンダに広く住んでいます。頭に黄色の球状の冠羽をもつツルの一種で、ウガンダの国鳥になっています。数百羽もの大群で生活しています。他のツルとは違って、木に止まることもできます。
(学名 *Balearica pavonina* ツル目)



エミュー
オーストラリア連邦：1ドル

オーストラリアにすむ鳥類の中で最大のトリです。毛皮のような羽毛と大きな脚、小さな翼を持っています。大きな群を作って生活しています。
(学名 *Dromaius novaehollandiae* ヒクイドリ目)



シュモクザメ
コスタリカ共和国：2000コロン

世界中の海に生息しています。頭の形が鎌をつく鎌木 (Lashook) という道具に似ているためその名がつけられました。頭部の両端に目がついているので、獲物との距離を正確に測ることができます。
(学名 *Carcharhiniformes sphyrnidae* 軟骨魚(サメ)目)



フェネックギツネ
アルジェリア民主人民共和国：5ディナール

北アフリカから西アジアにかけて生息しています。最小のキツネで大きな耳、先端が黒い尾を持ちます。10匹までの群で生活し、夜行性です。
(学名 *Vulpes zerda* イヌ科)



クジャク
マケドニア：10 ディナール

先頭に目玉模様がある美しい尾羽を持つのがオスで、時々これをひろげて求愛行動をとります。地面で食物を探りますが、夜は高い木の上をめぐらします。
(キジ科)



H16 I お札に描かれた動物たち 「珍しい動物のお札 お札にあまり登場しない動物たち ショウジョウトキ ツチブタなど」

珍しい動物のお札

お札にはあまり登場しない動物たち

デンマーク領のフェロー諸島のお札には、動物たちの体の一部だけが拡大して描かれています。



ガ(蛾)の後ろ姿
フェロー諸島
：200クローネ



タラの尾
フェロー諸島
：100クローネ



羊のツノ
フェロー諸島
：50クローネ



タツノオトシゴ
バミューダ島：2ドル

直立して泳ぎ、尾で海面に突き出すことができます。メスが生みつけた卵をオスが自分の腹の中にかえし子育てをします。中国では漢方薬や料理の材料として乱獲され、生息数が減っています。
(学名 Hippocampus coronatus ヨウジウオ目)



セーシェル ルリバト
セーシェル共和国
：25ルビー

(学名 Alcedinidae pulcherim ハト目)



ガラバゴス ソウガメ

エクアドル共和国：5000スクレ

世界で最大のリクガメで、ガラバゴス諸島に住みます。巨大な甲羅を持っており、歯はありませんが、強いあごでサボテンなど、どんな植物でも食べます。小さな群で水たまりや泥水の中で日光浴をするのにほとんどの時間を費やします。
(学名 Geochelone elephantopus リクガメ科)



ベアード バク
ペリーズ：2ドル

アメリカ大陸に住む最大のバクで、白い緑の耳が特徴です。芽から葉、落ちた果実までさまざまな植物を食べます。
(学名 Tadarida beirdii バク科)



ビューマ
コスタリカ共和国：10000コロソ

淡い黄褐色の体で、大きな足を持っています。声は出しますが、ほえることはできません。ネズミやウサギのような小動物を食べますが、ヒツジのような家畜を襲うこともあります。
(学名 Felis jaguarundi Jaguarundi ネコ科)



サメ
クック諸島：3ドル

流線型の体と強い尾びれを持っているので、水中をすばやく泳ぐことができます。
(省略目)



マンタ
ジブチ共和国：10000フラン

先のとがった三角形の大きな胸にシト、ヒレもトグもない短い尾を持ちます。また、頭の両側に大きな突起がついていて、これを使って小型の魚やプランクトンを口の中に集めて食べます。
(学名 Manta birostris 軟骨目)



アオウミガメ
コモロ・イスラム連邦共和国：2500コモレス

最も広い範囲で生活しているウミガメです。頭と肢、盾の形をした背甲の縁の甲板に明るい縞取りがあります。メスが産卵するときには、縮くなってから砂浜に向かい、深く穴を掘って100～150個の卵を産みます。
(学名 Chelonia mydas カメ目)

H16 I お札に描かれた動物たち 「珍しい動物のお札 お札にあまり登場しない動物たち タツノオトシゴ サメなど」

すかしに使われた動物

すかしには、ふつう人物の肖像や建物などが使われますが、国によっては特徴のある動物の図柄が使われています。

「すかし」とは

お札を明るい光の方に向けると、普段は見えなかった肖像などが現れます。これが「すかし」です。すかしの図柄や文字は紙の厚さを変化させることによって表現します。すかしには白すかしと黒すかしの2種類があります。白すかしは、すかし部分の模様は紙の厚みよりも薄くなっているもので、ノートや便箋などにも使われています。一方黒すかしは、紙の厚みよりも模様が厚くなっているものです。お札ではこの2種類を組み合わせて、白い部分から黒い部分のグラデーションで精巧な模様を作り出しているのです。このような「すかし」はお札の偽造防止技術として昔から使用されています。



「ふしぎの国のアリス」に描かれたアリスとドードー

モーリシャス共和国：1000ルビー

17世紀に絶滅したドードーという鳥です。ドードーはモーリシャス島にだけ生息していました。全長1mの大型の鳥ですが、羽が退化して飛べず、動作も遅かったため、人間や人間の持ち込んだ小動物に食用にされて1681年頃絶滅してしまいました。ドードーは「ふしぎの国のアリス」のお話に登場することでも知られています。



ヒツジ

フェロー諸島：50クローネ

ヒツジの頭が見えます。お札に描かれている図柄は一見ヘビのようなものに見えますが、これもヒツジの角です。



オカピ

コンゴ民主共和国：20フラン

オカピはキリンの仲間ですが、シマウマのようなお尻をしています。世界三大珍獣（オカピ、コビトカバ、ジャイアントパンダ）といわれているうちのひとつです。コンゴのお札にはすべてオカピのすかしが入っています。



ハヤブサ

ソロモン諸島：50ドル

世界最速のトリのひとつ、ハヤブサが使われています。その横には、ソロモン諸島中央銀行の頭文字CBSIが白すかしで入っています。

シロサイ



南アフリカ共和国：10ランド

南アフリカのシンボルのひとつ、シロサイの頭部が使われています。



ウミガメ



ケイマン諸島：1ドル

カメの上にはケイマン諸島通貨庁の頭文字CIMAが白すかしで入っています。



ミツバチ

オランダ王国：50ギルダー

お札の上、空白部分にミツバチが見えます。お札をよく見ると、すかしだけでなく図柄の中にもミツバチが描かれています。

※このお札はユーロ共通通貨の前に使われていました。

H16 I お札に描かれた動物たち 「すかしに使われた動物 ドードー オカピなど」

すかしに使われた動物

すかしには、ふつう人物の肖像や建物などが使われますが、国によっては特徴のある動物の図柄が使われています。



キリン

タンザニア連合共和国：5000シリング

タンザニアに多く生息しているキリンがすかしに使われています。すかしのほか、お札の図柄にもキリンが大きく描かれています。



コブウシ



マダガスカル共和国：1000フラン

コブウシが使われています。肩のコブと首の下にある大きく垂れ下がった皮が特徴のウシです。



魚



バミューダ島：5ドル

とびはねる魚が使われています。バミューダはアメリカの東大西洋にある島ですが、すかしだけでなくお札の図柄にも魚や貝、波が描かれていて、海洋国らしいデザインのお札になっています。



ライオン スリランカ民主主義共和国：100ルピー

剣を持つライオンの像は、スリランカの国旗や国章にも使われています。スリランカの人口の大半を占める民族、シンハラ人のシンボルです。



ゴールデン・ライオン・タマリン

ブラジル連邦共和国：20レアル

お札の図柄にも全身像が描かれているゴールデン・ライオン・タマリンです。全身が黄金色の毛に覆われて首などライオンに似ています。絶滅が心配されている動物です。



アラブ馬



シリア・アラブ共和国：500ポンド

アラブ馬は美しさと持久力、知性を持つといわれ、競馬や馬術など広く才能を発揮するウマです。



カンムリツル

ウガンダ共和国：500シリング

ウガンダの国鳥であり、ウガンダ民族のシンボルであるカンムリツルが使われています。



インバラ



ルワンダ共和国：100フラン

アンテロープの仲間、インバラが使われています。インバラは、オスだけ独特のねじれた角を持っていて、大きく飛び跳ねながら走ります。